

大館市教育委員会会議録

日 時 令和2年7月21日（火）
午後3時30分
場 所 大館市立長木公民館
第1・2研修室

大 館 市 教 育 委 員 会

大館市教育委員会会議録

1	開会の日時 及び場所	日 時 場 所	令和2年7月21日(火) 大館市立長木公民館	午後3時30分 第1・2研修室
2	出席委員の氏名			
	教育長職務代理者	山 田 和 人	委 員	工 藤 啓 子
	委 員	根 田 穂美子	委 員	小笠原 正 卓
3	欠席委員の氏名			
4	委員以外の 出席者職氏名	(なし)		
5	出席した職員の職氏名			
	教 育 長	高 橋 善 之	教育総務課長補佐	鈴 木 明
	教 育 次 長	本 多 恒 博	教育総務課長補佐	石 田 誠 樹
	教 育 監	山 本 多鶴子	学校教育課長補佐	小松原 功 秀
	教育総務課長	成 田 浩 司	生涯学習課長補佐	糸 屋 みさえ
	学校教育課長	坂 上 隆 義	中央公民館長	金 谷 浩
	学校教育課主幹	野 呂 謙 一	教育総務課総務係長	篠 村 朋 子
	教育研究所長	米 澤 貴 子		
	生涯学習課長	一 関 留美子		
	歴史文化課長	長 崎 美 幸		
6	会議録署名委員 教育長・根田委員			
7	会 議 書 記 教育総務課 総務係長 篠村 朋子			
8	教育長報告			
	(1)	大館市児童生徒食物アレルギー対応検討委員会の委員の任命について		
9	議 事			
	議案第18号	大館市地区公民館長及び分館長の任命について		
	協議第23号	令和2年度7月臨時補正歳出予算要求の概要について		
	協議第24号	令和2年度9月補正歳出予算要求の概要について		
10	その他			

議 事 の 経 過	
	開会 午後3時30分
教育長	ただ今より教育委員会会議を始めます。 会議録署名委員については私と根田委員にお願いします。
教育長	会議録についていかがだったでしょうか。 （「異議なし」の声あり） それでは、承認とさせていただきます。 では、4の教育長の報告事項（1）から（3）をお願いします。
学校教育課長	（「（1）大館市児童生徒食物アレルギー対応検討委員会の委員の任命について」を、資料により報告）
教育長	ご意見、ご質問はありませんか。
委員	質問ではないのですが、学校給食の安全について、保護者の方々含めて、委員の皆さん方には、安全な給食の提供に努めていただきたいと切に思います。あと、アナフェラキシーに陥ったお子さんはいらっしゃいますか。
教育監	今までは、ございませんが、食べさせられない食材を少し食べてしまったというケースがありました。結果的には経過を見て行って何事もなかったというのがありましたので、気を引き締めていきたいと思います。
教育長	何かあったときは、ためらわずエピペンの使用をするよう指示は出しております。アレルギー対応の給食は何種類くらいありますか。
学校教育課長	多いのは、牛乳、卵ですが、あと、果物、えび、蟹、そば等ですが、種類をカウントしたことがございません。
教育長	それぞれ、給食センターで違う給食を準備するわけですが、関西の方でしたか、アレルギー食材を一切含まない給食をはじめたという情報がありました。工藤委員は給食については、かなり気を使ったのではないのでしょうか。
委員	そうですね。今お話しされたとおり、数は多くなっていると感じています。今回、話がずれるかもしれませんが、委員の任命について異議を唱えるつもりではないのですが、養護教諭の代表の方が二人入っているんですね。各学校でアレルギーのお子さんが増えているので、養護教諭が輪番のような形で全員がこの会に参加できるシステムになればと思います。

学校教育課長	養護教諭と学校栄養士の代表は、毎年、輪番となっております。
委員	エピペンは、毎年、養護教諭の先生が管理して養護教諭の部屋にあるのですか。
教育監	学校によって違いますが、エピペンの使用となりますと、養護教諭だけではなく、学級担任もエピペンの使用者と想定されますので、大概は職員室の一番目立つところに下げているという状態で、連絡を受けた人がすぐそれを持っていき、処置をするとなっております。エピペンを必要とする子どものいる学校では、全職員が（大館園施設長の）高橋ドクターからの研修を受けています。
委員	安心いたしました。ありがとうございます。
委員	この問題は、いつも学校の対処についての議論です。もとをただすと、なぜ、アレルギーが多くなっているのかということ、文部科学省なり厚生労働省なりが把握しているかどうかだと思うのです。そこがはっきりしなければ、今の傾向では、どんどん多くなると思います。原因を突き詰め、それに対する対処法を考えていかないと、いつまでたっても学校が大変になっていくだけだと思います。この辺を逆に、文部科学省や厚生労働省に対応を求めることを、ほくらが声を挙げて行かないといけないのかという気がする時があるのです。いつまでもこの繰り返しをやっていてどうなんだろうと疑問を感じていたことがありましたので、今回お話をさせていただきました。
委員	学校現場では、神経をすり減らすと言いますか、給食のたびに神経を使って、栄養士さんは一日終わるまで気が休まらないという話を聞いたことがあります。エピペン対応のお子さんは何人くらいいますか。
教育監	あとで、お知らせします。
教育長	一人一人の把握はしておりますので、あとでお知らせします。
教育監	10人はいるかないかという人数です。
委員	おそらく率は高くなっていくと思うのです。子どもさんが少なくなってくる割にはアレルギーの子は多くなっていくと思うのです。このような状況に真剣に対処するには、現場だけではどうしようもない状況になってくるのかなという気がします。根本のところから、しっかりと対応を迫っていく方法を考えた方がいいのかなという気がしています。
教育長	山田委員がおっしゃるとおり、学校問題だけでなく社会問題化してきている気がします。ご提言ありがとうございました。以上、よろしいでしょうか。

	では、報告を終わります。次に議事に入ります。
中央公民館長	(「議案第18号 大館市地区公民館長及び分館長の任命について」を資料により説明)
教育長	異議なしの声がありましたので承認とさせていただきます。次の議案説明をお願いします。
各課長	(「議案第23号 令和2年度7月臨時補正歳出予算要求の概要について」を資料により説明)
教育長	質問等ございましたらお願いします。
委員	10款4項1目社会教育総務費の芸術文化発表の場確保支援事業費補助金は、市独自の事業ですか。
生涯学習課長	はい、その通りです。
委員	説明では、20万円10団体とありましたが、10団体の根拠は何ですか。
生涯学習課長	ほくしか鹿鳴ホールを想定した場合、どのくらいの利用があったかということで調べましたら、約15団体でした。費用の平均額を算出したところ、約16万円の支出がありました。それらの団体が、今年度発表会を止めないでやるとすれば、10団体の上限20万円くらいで足りるのではないかと思います。
委員	各課で感染症対策を考えて下さり、ありがたいなと思います。図書館費にあります書籍殺菌器とはどういうものでどのように使うのでしょうか。
生涯学習課長	すでに栗盛記念図書館には、1台購入しています。電子レンジのような大きさのもので、1回に2冊、本を広げて置き、スイッチを入れるものです。返却された時に図書を書籍殺菌器に入れて殺菌し、書架へ戻すというやり方をしています。
委員	ありがとうございます。考えたら、学校の図書館でも必要になってくるのかなと思いました。
委員	歴史文化課についてです。戸嶋靖昌展のチラシを拝見しておりますが、開催するにあたって、検温や人数制限、事前申し込み等を実施されるのでしょうか。
歴史文化課長	戸嶋展は8月8日からです。歴史文化課では所管する施設においてコロナ

	<p>の発生状況による警戒レベルごとの対応一覧表を作成中です。それに照らし合わせまして、市や県の方針をもとに開館の状況や規制のかけ方を決めていきたいと考えています。現在のところは、6月中旬の全国一斉の規制解除に合わせまして、最低限の規制であるマスクの着用、間隔を取っての見学という状態でやらせていただいております。</p>
委員	<p>わかりました。8月は帰省の方もいらっしゃると思いますので、心配をしておりました。職員の方も接触の可能性もあると思いますので、その辺を配慮しながらよろしくお願ひしたいと思います。</p>
委員	<p>10款1項9目のサーモグラフィーカメラの2台はニプロ八チ公ドームとほくしか鹿鳴ホールでよろしいのでしょうか。</p>
教育総務課長	<p>その通りです。各1台です。</p>
委員	<p>成人式が1月に想定されているわけですが、参加人数に対して、1台で足りるのでしょうか。</p>
教育総務課長	<p>ほくしか鹿鳴ホールは玄関が2つありますが、そのような場合は、ニプロ八チ公ドームからも借りてきて設置したいと考えています。</p>
委員	<p>サーモグラフィーカメラの前を通過するのに、外で待たせるというのは、冬だときついものがありますね。</p>
教育総務課長	<p>それと合わせて、非接触型赤外線温度計も2台ずつ計4台購入しますので、両方を活用しながら対応したいと思います。</p>
委員	<p>十分お気をつけていただきながらご対応をお願いします。</p>
教育長	<p>「議案第23号 令和2年度7月臨時補正歳出予算要求の概要について」は承認でよろしいですか。次に議案第24号の説明をお願いします。</p>
各課長	<p>(「議案第24号 令和2年度9月補正歳出予算要求の概要について」を資料により説明)</p>
教育長	<p>質問等ございましたらお願いします。</p>
委員	<p>小学校工事費の成章小学校のトイレ工事について説明がありましたが、東館小学校のトイレ工事についてはどうなのでしょう。</p>
教育総務課長	<p>東館小学校の体育館は放課後児童クラブの活動場所になっていまして、そのトイレが現在、和式しかないものですから、低学年の児童は使えないと</p>

委員	<p>ということで、要望があり洋式化にするというものです。</p> <p>成章小学校の女子トイレ工事は、新しく入学するお子さんのための工事ということで、お子さんの現状をきちんと把握していただきまして、ありがたく思います。</p>
教育監	<p>この児童は持病があり車椅子を使用しています。体もとてもきゃしゃなので、車椅子といってもかなりサポートが必要な子どもさんになります。知的には問題はありませんので比内支援学校ではなく、地元小学校を希望していることから、年長さんの時から何度も教育相談を重ねてきて、教育総務課へ施設の整備ができるか相談の上に進めております。</p>
委員	<p>追加で質問をいたしますが、学年が上がると教室が厳しくなると思いますが、その辺は、いかがお考えですか。</p>
教育監	<p>これから先のことはまだわからないのですが、その子の病状の進行を見ながら卒業できるまで在籍できるかの見通しもないということと、これまでの事例では、釈迦内小学校から北陽中学校に上がった同様の病気の子どもさんの時は、学年の子ども達がみんなで話し合いをして、自分たちの学年は最後まで1階を使うという選択をした場合もありますので、学校の方で判断しながら工夫して進めてくれると思っています。</p>
委員	<p>生涯学習課の「大館教育のブランド化・産業化の具体案作成業務」とあり備考欄に8月上旬の内示が出てから詳しくお話くださるということは伺いました。「大館教育のブランド化・産業化」と「大館に居ながら学べるプログラムの構築」というところで、どのようなコンビネーションの形成を持つのかざっくりでよろしいのでご説明をお願いします。</p>
生涯学習課長	<p>資料が遠くて申し訳ありませんが、「大館教育のブランド化・産業化」と「大館版リカレント教育ポータルサイト構築」を併せてリカレント教育事業と考えていて、ブランド化とリカレントのプログラムの構築を連携させた仕組みを作ろうと考えています。社会教育中期計画を策定したときは、大館版リカレント教育のポータルサイトの構築の構想でありましたが、地方創生推進交付金事業に手を挙げたときに、ポータルサイトを作るだけなら「どうぞ大館市でやってください」と、内閣府に言われました。単なる講座を一つに集約して、市民が学びやすいものを作るだけではなく、大館のふるさとキャリア教育の10年という価値のあるものを全国区に発信したいという欲張りな思いもこれにミックスしたので、ブランド化とリカレントの講座を併せて「大館版リカレント教育」と言い張ることにしました。働くへつなげる、地域につながる共有、連携という言葉は使っていますが、どういうことかということとは、8月上旬に採択された時に、説明をいたします。</p>

教育長	よろしいでしょうか。では、承認とさせていただきます。では次第の6その他に入ります。
教育総務課長	(「来月の開催日程」について)
教育長	あと、その他はありませんか。
委員	臨時交付金について、校長先生から、トイレの洋式化が通らないという話を聞いたのですが。
教育総務課長	国の臨時交付金の補正予算で、トイレの洋式化の改修ができるというメニューであったのですが、これは、来年度工事を予定して県に前年度に申請する手続きを踏まえて、申請している自治体がこの臨時交付金を使って、前倒しで実施してもいいよという、条件付きでありました。大館市は来年度予定がなくて、考えているのは再来年以降であったんですけども、そういう申請をしていなかったものですから今回は該当しなかったという状況です。
委員	先生方から聞くのですが、最近の子どもたちは和式のトイレを小学校に入るまで見たことがないということで、休み時間におもらしする子どもが相当数いるようなんです。休み時間トイレのお世話にとられる教職員の労力を考えると、トイレの整備も働き方改革につながるのではないかと思います。
教育長	ちなみに保育園のトイレはみんな洋式ですか。
教育監	はい。幼児用のトイレは小さくて座るタイプです。
教育次長	今の臨時交付金の説明について付け加えたいのですが、臨時交付金の使い方ですが、課長の方からは、もともとの計画がないものに対しては臨時交付金は使えないということで止まっているのですが、実は、臨時交付金の使途については、非常にまだ、国の方も揺れておりましてどこまで使えるのか、今年度だけなのか、来年度に繰り越せるのか、基金を作ってやればいいのか、そこら辺がまだ揺れているんですね。我々と同じようなことをやりたい自治体が意見を言ったときに「それは認めますよ。」というものがあったり、非常にあいまいな状況で進んでいる部分があります。これは、会計検査の対象になりますので、将来的に無理してやって、会検で引っかかって返還などというのも想定されますので、国、県の考え方をしっかりと押さえた上でお金を使っていきたいというところがございます。
委員 教育長	お金は来るけど、使い方がというのは、非常に気の毒な話ですね。 いろんな問題が出てきていますが、これで、教育委員会会議を終了したいと思います。ありがとうございました。
	会議終了時刻 午後4時30分